

平成 29・30 年度執行体制を決定！

第 7 1 回理事会議事録

公益社団法人東京ビルメンテナンス協会

審議事項

第 1 号議案 平成 29・30 年度執行体制について

佐々木会長から、平成 29・30 年度の執行体制案が提案され、全会一致で承認された。

- 1 相談役の選任（任期：平成 29 年 6 月 6 日から平成 31 年定時総会終了時まで）
定款第 29 条及び定款施行規則第 10 条の規定に基づき相談役を次のように委嘱する。
狩野 伸彌 氏（最高相談役 2 期目）
山口 正忠 氏（5 期目）
渡邊 秀樹 氏（4 期目）
麻生 正紀 氏（2 期目）
- 2 委員会の再編等
定款第 52 条第 2 項の規定に基づき小委員会の廃止、所管業務の移管を行う。
 - (1) 広報委員会 PR 小委員会の廃止
広報・広聴活動を担ってきた PR 小委員会を廃止し、広報委員会全体で運営する。
 - (2) 所管業務の移管
隔年開催のビルメンテナンスフェア TOKYO について、総務委員会から広報委員会へ移管し、広報委員会を核とするフェア実行委員会を特別委員会として設置して、社会に向けた広報活動等を行う。
- 3 委員長及び担当理事の選任
定款第 52 条第 3 項の規定に基づき平成 29・30 年度委員会の長及び担当理事を次のように定める。

担当業務 執行理事	委員会名	委員長	担当理事		
木村副会長	総務委員会	木村 健司	原田 長治	榎本 寛	小出 修一
	建築物施設保全委員会	吉澤 幸夫	今井 士郎		
野口副会長	建築物衛生管理委員会	野口 博行			
	警備防災委員会	今井 信			
梶山副会長	労務管理委員会	島田 四郎	森井 博子		
	経営研究委員会	梶山 龍誠			
石井専務理事	財務委員会	安達義二郎	星川 泰博	佐井 勝彦	
	厚生委員会	田中 光			

	広報委員会	古山 洋			
	障がい者等自立支援委員会	松井美千代			
—	倫理委員会	西道 隆	木村 健司	野口 博行	梶山 龍誠

4 業務執行理事の理事会報告

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 91 条第 2 項に定める業務執行理事（副会長、専務理事等）の職務執行状況の理事会報告（三箇月に 1 回以上）は、副会長、専務理事の命を受け、副会長、専務理事が担当する各委員会の委員長が理事会に報告することとする。

第 2 号議案 平成 29・30 年度理事会等の運営について

石井専務理事から以下のとおり理事会等の運営体制について提案説明があり、全会一致で承認された。

1 理事会の議長

定款第 35 条の規定に基づき理事会議長は、副会長が交替で務める。

なお、臨時理事会の議長はその都度、理事会において定める。

2 理事会等の開催方法について

理事会、三役会の開催方法について、以下のとおり定める。

(1) 理事会開催日時

①原則として、毎月第一火曜日の午後 3 時開催（5 月、1 月は例外）

②8 月は開催しない。

(2) 三役会

①開催日時は、原則として、理事会開催日の午後 2 時から開催するほか、必要に応じ随時開催する。

②出席者は、代表理事、業務執行理事、総務委員長が常時出席するほか、理事会議案に関する委員長、その他必要に応じ他の委員長の出席を求める。

(3) その他

理事会は禁煙とする。

携帯電話はマナーモードとする。

第 3 号議案 平成 29・30 年度の委員会基本方針について

佐々木会長から全体的な提案説明の後、石井専務理事から詳細説明があり、全会一致で承認された。

1 基本的事項

(1) 委員長が十分にリーダーシップを発揮しつつ、担当業務執行理事と連絡を密にし、事業計画に則って事業を計画的に推進する。

(2) 業務執行理事の委員会担当については、形式的担当ではなく、本委員会に出席し、委員長の委員会活動について実質的な指導を行う。

2 協会事業全般に関する基本事項

- (1) 公益目的事業の拡充を進めるとともに、会員の業務に資する新たな共益事業の企画・充実に努め、会員増強につなげる。
- (2) 用途の定まっていない遊休財産が公益法人としての遊休財産保有限度額（公益目的事業の約1年分）に近づきつつあるので、会員のための新たな事業の立ち上げ、新たな積立預金の積み立て、会員の講習料の引き下げ等の施策を検討する。
- (3) 業界の人手不足を解消する事業、雇用環境改善事業について、各委員会で多角的に検討を行う。

3 各委員会活動の重点課題と方向性

(1) 総務委員会

- ・会員の維持・増強について、協会全体で取り組めるよう、適切な対策を行う。
- ・会員の人手不足対策など、会員の抱える課題に対応する事業を企画する。

(2) 財務委員会

- ・中期的な財政状況の分析を進め、財政の基本方針を策定する。
- ・長期修繕計画に基づく修繕工事を着実に進める。

(3) 労務管理委員会

- ・労働災害防止の取り組みをより一層進める。
- ・労働法制度改正等に関するタイムリーなセミナーを開催し、会員を支援する。

(4) 厚生委員会

- ・会員企業のニーズに応える事業の見直しを行い、行事参加者の拡大に努める。

(5) 経営研究委員会

- ・ガイドラインを普及し、「品質重視」の入札・契約制度への改革を進める。
- ・ファシリティマネジメントに関する会員ニーズに対応した企画を検討する。

(6) 広報委員会

- ・業界と協会の社会的地位向上をめざし、会員企業の広報担当者の委員就任を獲得し、専門家の助言も得ながら、広く一般社会に向けた広報活動を進める。特に、求職者に対する業界イメージ向上に力点を置いた事業を進める。

(7) 建築物衛生管理委員会

- ・会員ニーズに即した講習会への改革を更に進め、受講者を増加させる。
- ・人手不足対策として、清掃ロボットの活用、外国人労働者対策等の研究を進める。
- ・講師の確保、育成に努める。

(8) 警備防災委員会

- ・警備員教育参加者減少への対策を検討する。
- ・警備員不足に対する対応を検討する。
- ・首都直下型地震等の災害に備えるためのセミナーや調査に取り組む。

(9) 建築物施設保全委員会

- ・引き続き、会員ニーズに応える講習会の充実やテキストの改訂等に取り組む。

- ・人材不足への対応のため、多能工化、機械化、生産性の向上の課題についての調査、研究を進める。
- ・最新の知識・技術を有する講師・委員の獲得に努める。

(10) 障がい者等自立支援委員会

- ・JK A事業、都からの受託事業を着実に実施する。
- ・社会貢献及び人手不足解消の一助として、会員企業の障害者雇用の促進と指導者を養成する取り組みを更に進める。

第4号議案 役員の報酬について

佐々木会長から役員報酬について提案説明があり、全会一致で承認された。

1 常勤役員

役員の報酬等に関する支給基準第2条の別表の4号

2 非常勤役員、有識者理事（専務理事を除く）及び監事

役員の報酬等に関する支給基準第8条

4 報告事項

(1) 全国協会報告

① 諸会議の報告について

一戸名誉会長から、5月24日から27の期間で開催された、第6回アジア大会についての終了報告と参加された方への謝辞が述べられた。

(2) 委員会報告 ※新役員による最初の理事会のため石井専務理事が全て報告

ア 総務委員会

① 第7回定時総会の実施報告について

第7回定時総会時の正会員数501社に対し、総会出席数は、会場出席122社、議決権行使書34社、委任状243社（会長234、その他9）で合計399社であった。

② 第51回優良従業員表彰式について

第51回優良従業員表彰式（6月20日開催）の次第が正式に決定した。

③ 東京都生活文化局の定期立入検査の実施結果について

5月10日に監督官庁である東京都生活文化局の定期立入検査を受けた。検査後の講評では、おおむね適切に運営されているということであった。

④ 「品質管理推進者コース」の開催について

現場責任者を対象とする、品質管理推進者の養成研修を7月11日と8月8日、2日間の日程で開催する。

⑤ 「2017年ビルメンテナンス業のための補助金・助成金活用セミナー」の開催について

毎年開催している補助金・助成金活用セミナーを今年は6月29日に開催する。

イ 労務管理委員会

① 労働安全衛生セミナー「ヒヤリ・ハット事例に学ぶ」の実施報告について

「ヒヤリ・ハット事例に学ぶ」というテーマで労働安全衛生セミナーを実施した。

②労働安全衛生及び労務管理セミナーの開催について

a ロープ高所作業特別教育、現場責任者向けセミナー

7月7日 14時から、標記テーマにて現場責任者向けセミナーを開催する。

b 今、押さえておきたい平成 29 年度労働法改正のポイント解説

今年は多くの労働法改正が予定されていることから「今、押さえておきたい 平成 29 年度 労働法改正のポイント解説」というテーマで7月28日にセミナーを開催する。

ウ 厚生委員会

①第 197 回ゴルフ大会の実施報告について

5月23日に山梨県の富士桜カントリー倶楽部にて、25名の参加によるゴルフ大会を実施した。

②第 18 回日帰りバスツアーの実施について

7月8日に長瀬ライン下り、うどん作り体験などを行うバスツアーを開催する。

エ 経営研究委員会

①入札契約制度改革に係る業界団体からの知事ヒアリングへの出席について

5月22日に東京都知事から入札制度にかかわるヒアリングを受け、佐々木会長から都知事に直接要望書を提出した。入札制度がビルメンテナンス業者にとってゆがんだ形にならないように、いろいろとお願いした。

②「FM最新機器セミナー～オフィス環境編～」の開催について

FM最新機器セミナー、オフィス環境編として、6月26日にイトーキ様、岡村製作所様、コクヨ様をお呼びして、オフィス環境改善に役立つ最新の機器のセミナーを行う。

オ 広報委員会

①PR動画制作「設備編」について

ビルメンテナンス業の紹介動画「設備編」を作成し、DVDとして配付する。

カ 建築物衛生管理委員会

①第 15 回ビルクリーニング技能競技会東京大会の実施報告について

5月16日、ビルクリーニング技能競技会東京大会を開催した。17社19名の選手が技術を競い、入賞者3名（金賞、銀賞、銅賞）が決まった。入賞者のうち上位2名は、東京代表選手として、11月16日に全国協会が主催するビルメンヒューマンフェアの全国大会に出場する。

キ 障がい者等自立支援委員会

①インターンシップの受け入れについて

当会館の清掃を活用した特別支援学校生徒のインターンシップについて、6月下旬と、10月下旬に、各5日間ずつ合わせて4つの東京都立の特別支援学校の生徒を受け入れる。

②第 16 回東京障害者技能競技大会の協賛について

今年度も主催団体である独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構から協賛依頼が届いており、開催趣旨が当協会活動にも合致していることから引き続き協賛する。

(3) 他団体への派遣報告

①(公財) 東京防災救急協会への派遣について

東京防災消防協会からの依頼により、評議員として野口副会長を派遣する。

(4) 事務局報告

①5月の事務局の動きと今後の予定について

5月は、11日に理事会の記者会見を行ったほか、13日には会館の電気点検を行った。

今後の予定であるが、本日6月6日は、本理事会終了後に18時から新旧役員懇親会をホテルラングウッドで開催する。6月20日は、東京国際フォーラムにおいて優良従業員表彰式を開催する。

7月は、7月4日に理事会、18日に全国協会の代議員会、19日に、委員が新たに決まるので、京王プラザホテルにて、役員・委員の集いを予定する。28日は、全国協会の総会が開催される。

5 その他

①外国人雇用の不法就労防止について

森井理事（特定社会保険労務士）から、標記テーマに基づいて注意喚起が行われた。

(了)